

# 羽小だより「はにしのこ」



## 教育目標

みんなと仲よくできる子ども  
よく考えて勉強する子ども  
心も体も強い子ども



No. 3

平成 28 年 6 月 24 日



## 羽小ふれあいまつり（円遊会） 6月15日（水）

「人は人の中で人となる」とあるように、多くの人とのかかわりの中で、子どもも大人も成長します。本校の子どもたちにとって、年に1度ですが、地域の方をはじめ大先輩方をお招きしてのふれあいまつりは大きな意味があります。毎年、笑顔いっぱいの羽小ふれあいまつりを楽しみにしています。（3年生の感想を紹介します。）

おじいちゃんに来てくれてとてもうれしかったです。竹トンボが楽しかったです。今度、家でいっしょにやろうと言ってくださいました。楽しみです。

大金 銀時



おばあちゃんといっしょに食べたご飯がおいしかったです。なぜかというと、ふだんあまりいっしょに食べることができないからです。うれしかったです。

落合 瑛大

ぼくは音読が楽しかったです。まちがえなくてよかったです。お母さんにどうだったと聞いたら、「上手だったよ。」と言ってくれてうれしかったです。

木野内 拳士郎



音読で緊張したけどできてよかったです。

昔遊びで色々な遊びができて楽しかったです。

給食でなかなかいっしょに食べる事ができないので、食べられてうれしかったし、楽しかったです。

早乙女 茉優

ぼくは音読が少しきんちょうしました。理由は、大形絵本をめくる役だったからです。

「上手にできた。」とおばあちゃんが言ってくれたのでうれしかったです。

鈴木 陽仁

昔遊びや会食をして楽しかったです。昔遊びでは、はねつきや輪投げが楽しかったです。会食では、おばあちゃんとお話できてよかったです。

木野内 航聖

## 町陸上記録会 6月1日（水）…声援ありがとうございました。

前日に1年生から3年生で壮行会を開きました。選手全員から目標の発表があり、3年生が中心となって、「頑張れ頑張れ羽小」とエールを送りました。**素敵な壮行会でした。**

記録会当日は好天に恵まれ、選手全員羽小の代表として頑張りました。暑い中、苦しさや辛さに耐えて練習に取り組んできたことが子どもたちにとっては、強い心が育まれ、これからの自信につながっていくと思います。

## 入賞者は、下記のとおりです。…おめでとう！

6年女子100m走 第5位 秋沢 真那  
6年男子走り幅跳び 第5位 鈴木 魅頼



## 第1回学校評議員会 6月7日(火)

今年度より鈴木 岩夫様、篠原 米子様が学校評議員となりました。3期目の川島 芳之様とともに、児童、学校のためにご助言をいただきます。

授業の様子や全校合奏の練習の様子を見ていただきました。「授業中の姿勢がいい。」「合奏の時、指揮者を集中して見ている。真剣な表情で演奏しているところも素晴らしい。」と感想をいただきました。子どもたちのいいところをどんどん伸ばしていきたいです。

ありがとうございます。

鈴木 岩夫様より子どもたちに歯ブラシをいただきました。6月4日から「歯と口の健康週間」、子どもたちには、健康な歯で元気いっぱい過ごしてほしいです。



## プール清掃 5月26日(木)・

### プール開き 6月8日(水)

心配された天気も晴天の下、全児童でプール清掃を行いました。初めての1年生も低学年プールを一生懸命に磨いていました。この光景は、羽生田小ならではの素晴らしいところです。

梅雨入りしましたが、プール開きも晴天。安全に気をつけて、めあてをもって挑戦するように話しました。午前中は、気温、水温が低かったので、5校時目に全校で入れて、みんな大喜びでした。



## 廃品回収お世話になりました。5月29日(日)

児童・保護者・地域・学校(職員)みなさんの力で、地域のアルミ缶、ペットボトルの資源ごみがたくさん集まりました。早朝から各家庭を回っていただいた保護者の皆様、数えたり、袋詰めをした児童、職員、保護者の皆様のおかげをもちまして予定より短い時間で終わりました。まさしく「みんなが1つとなった」羽生田小の取組の姿でした。



## 民話・読み聞かせのコラボレーション 6月16日(木)

1・2年生の国語科の授業の中で、保護者の読み聞かせグループ「どんぐり」、「壬生民話ふくべの会」の皆様へ素敵なお話をいただきました。子どもたちは真剣に心で聴いていました。



2年生の感想を紹介します。

わたしは、「おむすびころりん」のお話がすきです。どうしてかというところ、ねずみたちが、「お結びころりんすつとんとん」とうたっているところが、かわいいからです。

大貫 真央

わたしは、「たのきゅう」というお話が一番心に残りました。なぜかというと、へびがまどから投げたお金でお金持ちになって、お母さんの病気をなおしたからです。

小野 雪峰

ぼくは、「おむすびころりん」のお話が心に残りました。どうしてかというと、ネズミからもらったこづちをふったら、小ぼんやお米がいっぱい出てきて、楽しかったからです。

木野内 秀成

わたしは、「たのきゅう」のお話のさいごにたのきゅうがお金持ちになったのがよかったです。どうしてかというとお母さんの病気がなおって幸せになったからです。

木野内 美紅

## 第1回運動会企画会議 6月17日(金)

10月15日(土)に開催する「はにしの里大運動会」について、企画会議を開催しました。種目についての検討を行いました。特に「ザ・借り物競走」の種目の代替案も考えましたが、走る距離を短くして、負担にならないようにすることで、種目を残すことになりました。色々のご検討ありがとうございました。次回は9月30日(金)を予定しています。

